矢作川流域圏年表案（海を対象としたイメージ）

矢作川流域圏懇談会活動期間

項目		1950	1955	1960	1965	1970	1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2010	2015	2020
	（）は和暦	(S25)	(S30)	(S35)	(S40)	(S45)	(S50)	(S55)	(S60)	(H2)	(H7)	(H12)	(H17)	(H22)	(H27)	(R2)
＜社会＞	人口（愛知県）		・377万人	・421万人	・480万人	・539万人	・592万人	・622万人	・646万人	・669万人	・687万人	・704万人	・726万人	・741万人	・748万人	
	高齢化率（65歳以上;愛知県）												・18.5%	・21.4%		
	人口（根羽村）		・3282人	・3059人	・2560人	・2121人	・1938人	・1773人	・1722人	・1599人	・1522人	・1380人	・1522人	・1129人	・970人	
	高齢化率（65歳以上;根羽村）														・49.3%	
	人口（豊田市）		・14万人	・15万人	・17万人	・23万人	・28万人	・31万人	・34万人	・36万人	・38万人	・39万人	・41万人	・42万人	・42万人	
	高齢化率（65歳以上;豊田市）														・20.8%	
	人口（岡崎市）		・14万人	・16万人	・19万人	・20万人	・23万人	・25万人	・28万人	・30万人	・32万人	・33万人	・35万人	・37万人	・38万人	
	高齢化率（65歳以上;岡崎市）						・6.7%	・7.5%	・8.1%	・9.1%	・10.7%	・12.9%	・14.7%	・16.9%	・21.0%	
	人口（西尾市）		・6万人	・6万人	・7万人	・7万人	・8万人	・8万人	・9万人	・9万人	・9万人	・10万人	・10万人	・10万人	・10万人	
	高齢化率（65歳以上;西尾市）														・24%	
	第1次産業人口（愛知県）	・35.7%	・26.5%	・18.8%	・13.6%	・10.1%	・6.8%	・5.4%	・4.7%	・3.7%	・3.3%	・3.0%	・2.9%	・2.3%	・2.2%	
	耕作地面積											・857百ha	・840百ha	・791百ha	・769百ha	
	人工林の面積（愛知県）											・14万ha（2000年）		・13万ha（2012年）	・13万ha（2017年）	
	人工林率（愛知県）											・64%	・64%（全国23位）	・64%（全国23位）	・64%（全国23位）	
	公害等		・水俣病（1956年）			・光化学スモッグ発生増加（1970年～）										
		・イタイイタイ病（～1970年代前半）														
			・本州製紙の工場排水													
					・第二水俣病（1965年）											
				・四日市喘息（1960年～1972年）												
	矢作川における公害等			ヘドロや工場排水のたれ流し、上流山間部の乱開発による大量の土砂の流出（1960年～）												
	ダム事業				・矢作ダム着手（1965年）				・矢作川緊急河床低下対策施工（1986年）							
						・矢作ダム竣工（1971年）										
	ダム事業											・矢作川豊田地区東海豪雨対策着手（2000年）			・矢作古川分派施設完成（2016年）	
＜行政＞	法律	・森林法（旧（第2次）森林法（1907年）を全面改正して成立（1951年6月）												・森林法改正（2011年）		
															・森林経営管理法（2018年4月）	
					・森林・林業基本法（1964年7月）							・森林・林業基本法改正（2001年7月）				
														・森林計画制度の策定（2011年7月）		
															・水循環基本法（2014年）	
											・環境影響評価法（1997年）					
					・河川法（1970年7月）						・河川法改正（1997年）					
										・多自然型川づくり通達（1990年11月）						
												・多自然川づくり基本方針の策定(2006年)				
												・矢作川水系河川整備計画基本方針の策定（2006年4月）				
												・矢作川水系河川整備計画の策定（2009年7月）				
＜自然災害＞	全国における災害										・阪神・淡路大震災（1995年1月）			・東日本大震災（2011年3月）		
			・伊勢湾台風（1959年9月）									・東海豪雨/惠南豪雨（2000年9月）			・九州北部豪雨（2017年7月）	
	矢作川における災害			・台風と前線による水害（1961年）				・渇水（沖縄を除く全国）（1986年）				・矢作ダム渇水（2001年）	・平成20年8月末豪雨（岡崎豪雨）（2008年）			
						・台風7号による水害（1969年）										
					・台風25号による水害（1965年）											
						・台風23、25、26号及び秋雨前線による水害（1971年）										
						・集中豪雨により旧小原村、旧藤岡村を中心として大きな災害（1972年）										
＜環境＞	三河湾におけるCOD（mg/L）					2		3	2	2	3	3	3	3	3	
	三河湾赤潮発生回数									30 15 21 20 18 19 30 22		20 21 30 25 24 20 23 19 23 25		29 28 23 18 21 26		
＜流域の動き＞	公的機関					・豊田市立西広瀬小学校の水質調査（1976年～）					・豊田市矢作川研究所設立（1994年）					
						・公益財団法人 矢作川水源基金設立（1978年）					・豊田市水道水源保全基金設立（1994年）		・豊田市100年の森づくり構想制定、豊田市森づくり条例施行（2007年）			
												・岡崎市環境基本計画（1999年）	・岡崎市水環境創造プラン（2008年）			
														・岡崎市緑の基本計画（2011）		
													・岡崎市水を守り育む条例（2008年）		・岡崎市水循環推進協議会設立（2014年）	
	企業・市民団体等					・矢作川沿岸水質保全対策協議会設立(1969年)										
									・矢作川環境技術研究会設立(1986年)							
												・矢作川水系森林ボランティア協議会設立(2004年～)				
													・森の健康診断（2005年～）			
													・豊森なりわい塾開校(2009年～)			
														・第1回木の駅サミット(2012年)		
														・矢作川流域圏懇談会設立（2010年～）		
															・西垣林業(株)豊田工場稼働（2018年）	
														・おいでん・さんそんセンター開所（2013年）		
													・矢作川森の健康診断（2009年）			
＜海の生業＞	海面漁業魚種別漁獲量（t）															
	あさり類												10,499t 13,638t 19,278t 18,263t	17,635t 16,703t 17,562t 16,063t 10,563t 8,282t 3,973t		
	海面漁業魚種別算出額（百万円）															
	あさり類												4252百万,3785百万,5552百万,5260百万	4973百万,4476百万,4865百万,4610百万,3053百万,2476百万,1260百万		
＜海の状況＞	マイクロプラスチック認識															・G7にてマイクロプラスチックごみを「海の生態系にとって脅威だ」と認識